

## 9. 整備スケジュール

### (1) 概要

本事業は、市町村役場機能緊急保全事業、緊急防災・減災事業を活用するため、平成32年度中に新庁舎を完成させる必要があります。そのため、基本計画の策定後、設計者の選定を進め、平成31年度末の工事着手を目指し、平成32年度3月の新庁舎完成を目標にします。但し、本事業は、整備期間が短いため、事業年度において市町村役場機能緊急保全事業、緊急防災・減災事業の繰越が可能であれば、スケジュールについては今後変わる可能性があります。

### (2) 事業手法ごとの検討

従来方式、設計施工一括発注(DB)、DBO・PFI方式の整備スケジュールの比較を行いました。

DB方式の場合、従来方式に比べ準備、設計・施工者の選定の期間が長くなり、設計施工による工期短縮を考慮しても、新庁舎の完成が3～4ヶ月程度延びる可能性があります。

DBO・PFI方式は、他の方式に比べ、導入可能性調査、アドバイザー業務が必要になるため、準備期間に24ヶ月程度必要となり、従来方式に比べ1年程度延びる可能性があります。各事業手法の工期は、下記のように考えられます。



### (3) 整備手法ごとの検討

基本計画の検討段階において、一体型低層案・一体型中高層案・分棟型中高層案・一体型防災拠点施設案の各整備手法ごとに建設スケジュールを検討しました。

#### ●一体型低層案

既存庁舎解体後にホール建設を行う必要があるため、一体型中高層案に比べ工期が長くなります。

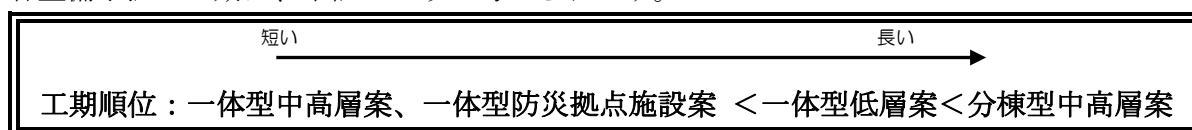
#### ●一体型中高層案、一体型防災拠点施設案

一体型低層案に比べ既存庁舎の解体前に建設が可能のため、工期短縮が可能となります。

#### ●分棟型中高層案

武徳館の敷地にホールを建設する予定ですが、武徳館については、解体後資材置き場・駐車場等の建設用地の確保等の問題から解体を行い、庁舎建設中においては更地として利用するため、新庁舎完成後にホール建設を行う想定としております。

各整備手法の工期は、下記のように考えられます。

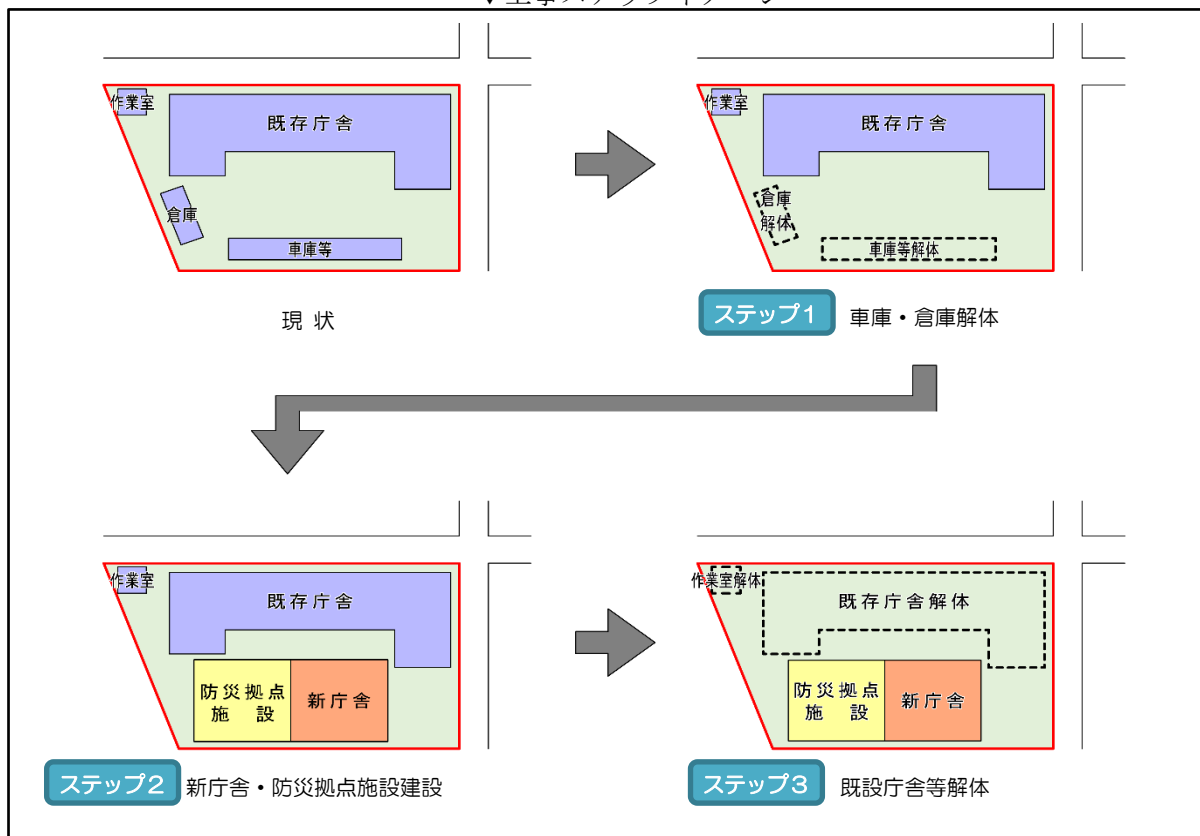


(4) 工事ステップイメージ

【一体型 防災拠点施設案 (採用)】

- ・一体型防災拠点施設案は、一体型低層案に比べ既存庁舎の解体前に建設が可能のため、工期短縮が可能となります。

▼工事ステップイメージ



▼整備スケジュール

従来方式を採用

		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
従来方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画 (3か月)	(12か月)		
	庁舎建設		設計者の選定	(3か月)	(12か月) 建設工事等	庁舎建設と並行して防災拠点施設の建設を行います。 平成32年度中に新庁舎完成目標
						新庁舎全面完成

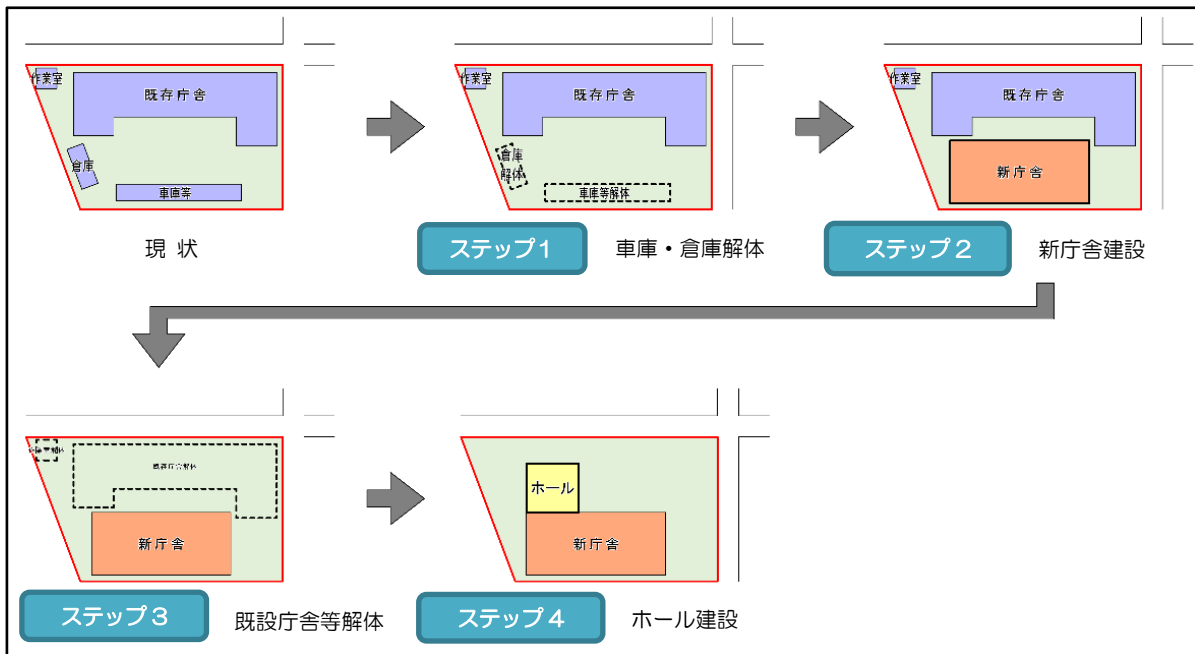
		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
DB方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画 (6~12か月)	(12か月)			
	庁舎建設		準備、設計・施工者の選定		(12か月) 建設工事等	庁舎建設と並行して防災拠点施設の建設を行います。 平成33年度7月中に新庁舎完成目標	新庁舎全面完成

		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度
DBOI方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画 (24か月)	(12か月)				
	庁舎建設		導入可能性調査、アドバイザー業務		(12か月) 基本設計 実施設計	庁舎建設と並行して防災拠点施設の建設を行います。 平成34年度7月中に新庁舎完成目標	新庁舎全面完成	

【一体型 低層案（参考）】

- ・一体型低層案は、既存庁舎解体後、ホール建設を行う必要があるため、一体型中高層案に比べ工期が長くなります。

▼工事ステップイメージ



▼整備スケジュール

		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
従来方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画 (3か月)	(12か月) 基本設計 実施設計		平成32年度中に新庁舎完成目標
	庁舎建設		設計者の選定	(3か月)	(12か月) 建設工事等	新庁舎開始 (9か月) 解体、外構工事等 必要な整備
	ホール建設			施工者の選定		解体後建設開始 (9か月) 建設工事等 (9か月)

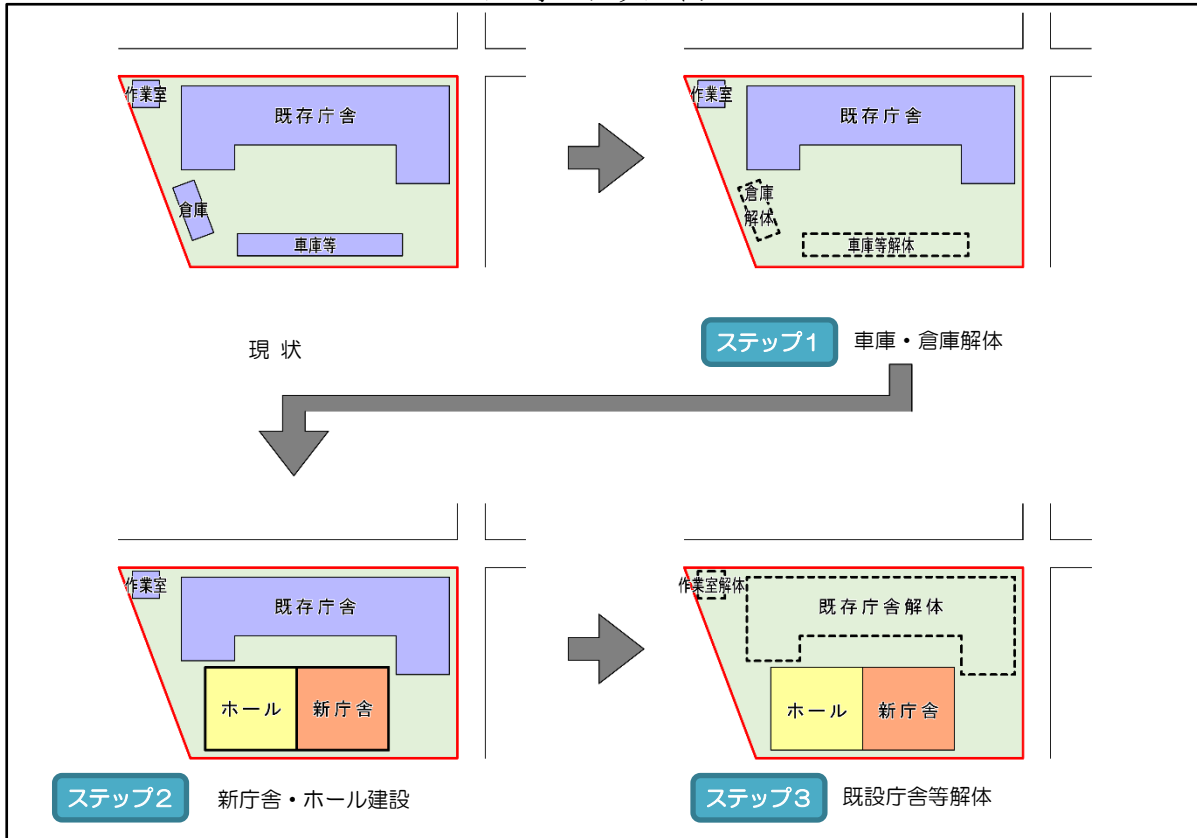
		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
DB方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画 (6~12か月)	(12か月) 基本設計 実施設計		平成33年度7月中旬に新庁舎完成目標	
	庁舎建設		準備、設計・施工者の選定		(12か月) 建設工事等	新庁舎開始 (9か月) 解体、外構工事等 必要な整備	
	ホール建設					解体後建設開始 (9か月) 建設工事等 (9か月)	

		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度
DPFOI方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画 (24か月)	(12か月) 基本設計 実施設計		平成34年度7月中旬に新庁舎完成目標		
	庁舎建設		導入可能性調査、アドバイザー業務		(12か月) 建設工事等	新庁舎開始 (9か月) 解体、外構工事等 必要な整備		
	ホール建設					解体後建設開始 (9か月) 建設工事等 (9か月)		

【一体型 中高層案（参考）】

- ・一体型中高層案は、一体型低層案に比べ既存庁舎の解体前に建設が可能のため、工期短縮が可能となります。

▼工事ステップイメージ



▼整備スケジュール

		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
従来方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画 (3か月)	(12か月)		
	庁舎・ホール建設			設計者の選定 (3か月)	施工者の選定 (12か月)	建設工事等 (9か月)
						平成32年度中に新庁舎完成目標 新庁舎全面完成 解体・外構工事等必要な整備

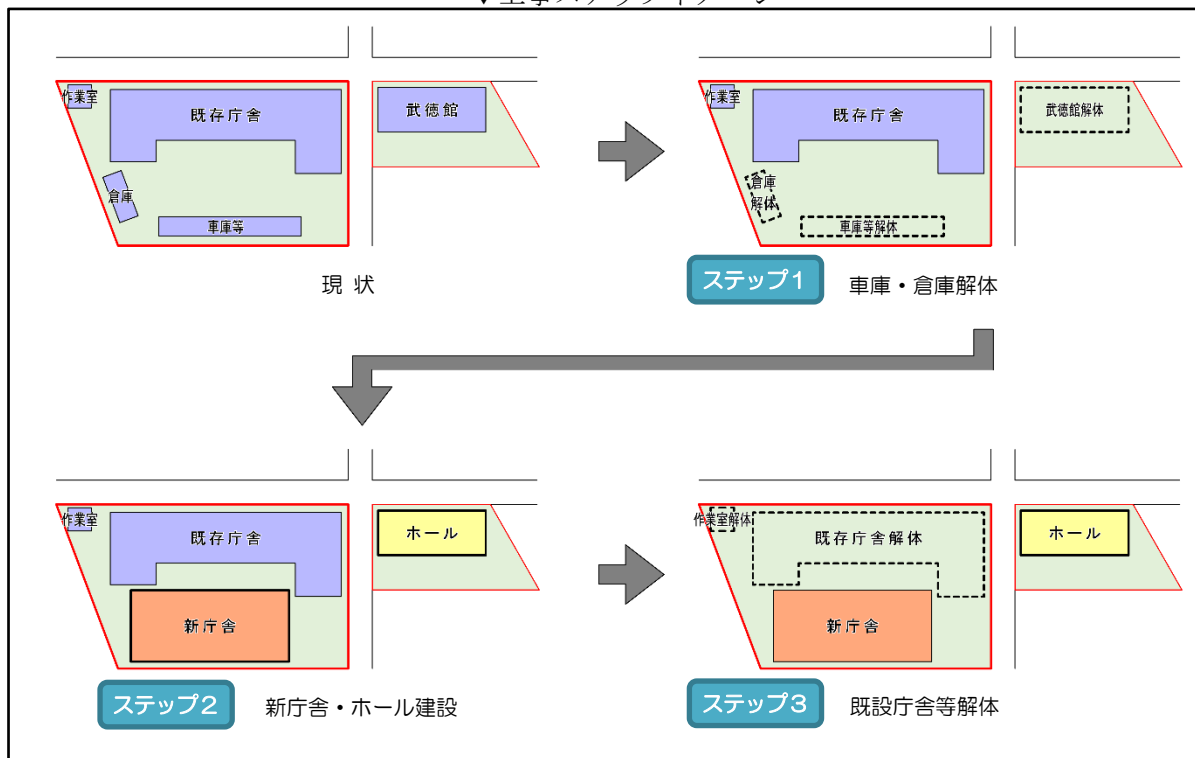
		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
DB方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画 (6~12か月)	(12か月)			
	庁舎建設			準備、設計・施工者の選定	建設工事等 (12か月)	新庁舎完成目標 (9か月)	新庁舎全面完成
						平成33年度7月中に新庁舎完成目標 解体・外構工事等必要な整備	

		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度
DPBOI方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画	(24か月)	(12か月)			
	庁舎建設			導入可能性調査、アドバイザー業務	基本設計 実施設計	建設工事等 (12か月)	新庁舎完成目標 (9か月)	新庁舎全面完成
						平成34年度7月中に新庁舎完成目標 解体・外構工事等必要な整備		

【分棟型 中高層案（参考）】

- ・分棟型中高層案は、武徳館の敷地にホールを建設する予定ですが、武徳館については、解体後資材置き場・駐車場等の建設用地の確保等の問題から解体を行い、庁舎建設中においては更地として利用するため、新庁舎完成後にホール建設を行う想定としております。

▼工事ステップイメージ



▼整備スケジュール

		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
従来方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画 (3か月)	(12か月)			
	庁舎建設		基本設計 実施設計	設計者の選定 (3か月)	(12か月) 建設工事等	平成32年度中に新庁舎完成目標 新庁舎開始 (9か月) 新庁舎完成 (9か月)	
	ホール建設			施工者の選定	解体工事 (武徳館跡地を資材置場などとして利用)		(9か月) 建設工事等 ホール開始

		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
DB方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画 (6~12か月)	(12か月)			
	庁舎建設		準備、設計・施工者の選定	基本設計 実施設計	(12か月) 建設工事等	平成33年度7月中に新庁舎完成目標 新庁舎開始 (9か月) 新庁舎完成 (9か月)	
	ホール建設				解体工事 (武徳館跡地を資材置場などとして利用)		(9か月) 建設工事等 ホール開始

		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度
DPBOI方式	施工者選定までのスケジュール		基本計画	(24か月)	(12か月)			
	庁舎建設			導入可能性調査、アドバイザー業務	基本設計 実施設計	(12か月) 建設工事等	平成34年度7月中に新庁舎完成目標 新庁舎開始 (9か月) 新庁舎完成 (9か月)	
	ホール建設					解体工事 (武徳館跡地を資材置場などとして利用)	(9か月) 建設工事等 ホール開始	